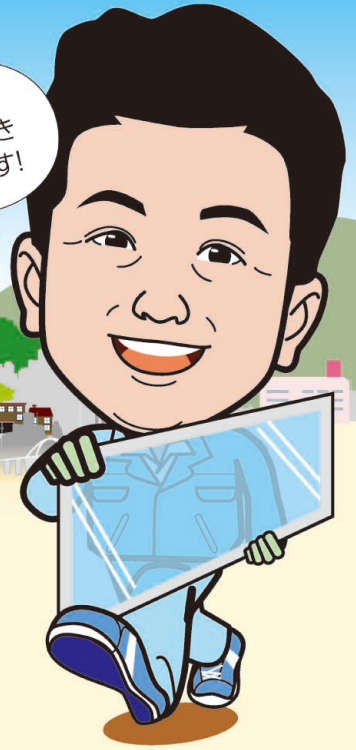


月刊 我楽素通信

地域の皆様
いつもご愛顧頂き
有難うございます!



ガラス・サッシに関する豆知識

今月のテーマは、結露を知る ①

朝の寒さが気になる季節がやって来ると、必ず増える毎朝の日課が、窓のピョピョ結露の拭き取り。忙しい朝には面倒です。しかしながら、結露は住まいの環境や、生活条件次第で発生してしまう自然現象なのです。

結露を引き起こす要因は、「湿度」と「温度」。この2つを見直すことが、結露の改善につながります。

従って、結露を防ぐには、こまめな換気。お風呂のふたを閉める。洗濯物を部屋に干さない。暖房器具は水蒸気の発生しないものを使う。などにより湿度の上昇を防ぐことが必要です。

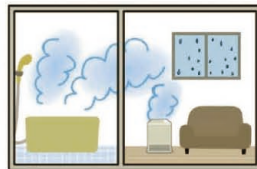
また、押入れやタンスの裏の風通しを良くすることも重要です。

結露が発生する条件

「湿気」が多い＝湿度が高い

湿気は溜まる、留まる、流れる、移動する

- 換気をしていない部屋
- キッチンや浴室につながっている部屋
- 洗濯物の部屋干し
- 石油ストーブやガスファンヒーターを使用
※石油やガスが燃えると水蒸気が発生します
- 加湿器による過度の加湿



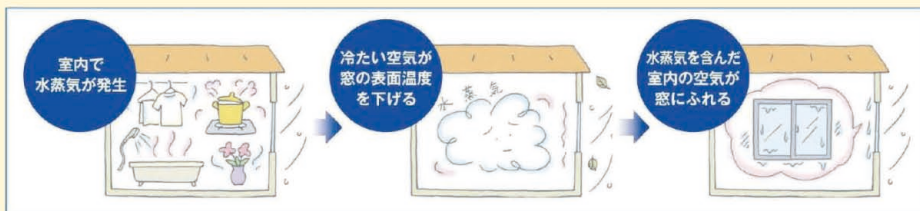
「温度」が低い

住まいの中の温度は場所によって違う

- 窓枠や窓ガラスなど、外の空気に影響される場所
- 押入や家具の後ろなど、暖房の熱が届かない場所



ではなぜ、窓に結露が発生するのでしょうか？ それは……、



窓が結露するのは、家の中で一番寒い(冷たい)箇所が窓だからです。

窓の断熱性を高め、窓と室温の温度差を減らしましょう。

外気と直接触れ合う窓が家の中で一番冷たいのは当然です。

その冷たい窓に空気中の(それまでは見えなかった)水蒸気【気体】が触れることによって、(目に見える)水滴【液体】となって付く、すなわちこれが結露なのです。

来月号 結露を知る②につづく